

幌別西小だより

平成31年2月15日

第15号

< 教育目標 >

心豊かでたくましく生きぬく
実践力のある人間の育成

登別市立幌別西小学校 TEL : 0143-85-2364 FAX : 0143-85-2025

12月学校評価（保護者評価）の結果から

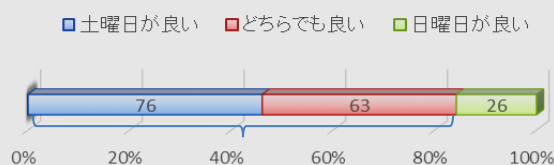
7月と12月の保護者アンケートの満足度の比較

項目	7月	12月
1.学校は、学校だより・ホームページ・学年・学級通信等を通して、教育活動や子どもたちの様子を分かりやすく伝えている。	46.2	47.3
2.学校は、子どもの相談や連絡、保護者の願いや要望に対して、誠意をもって対応している。	44.5	47.2
3.学校は、地域の施設や人材を活用した授業や放課後学習サポートなど、様々な支援、協力を得て教育活動の充実に取り組んでいる。	41.2	48.3
4.学校は、子どもたちが「分かった」「できた」「使えた」と実感できる授業を提供している。	35.7	40.7
5.学校は、家庭と共に、子どもが毎日家庭で学習する習慣づくり(学年×10分以上)に取り組んでいる。	45.8	46.3
6.子どもたちは、元気にあいさつできる。	32.9	50.5
7.学校は、生命を大切にする心や思いやりの心、共に協力し合う力など、子どもの豊かな心を育てている。	31.8	57.1
8.学校は、よりよい人間関係づくりや規則順守の態度など、子どもの社会性を育てている。	31.8	57.1
9.学校は、子どもに読書への興味関心や楽しさを味わわせるなど、子どもの感性や情操を育てている。	35.5	50.2
10.学校は、運動の楽しさを体感できる体育科の授業の工夫など、子どもの体づくり(体力づくり)に取り組んでいる。	35.5	50.2
11.学校はいじめに関する情報を提示したり、「いじめは絶対にゆるさない」という意識を子どもたちに育てている。	28.9	47.5
12.学校は、家庭と共に、メディアの利用時間の啓発や、早寝・早起き・朝ご飯など、子どもの望ましい生活習慣の定着を進めている。	33.5	54.5
13.学校は、スクールゾーンの周知や交通安全指導、不審者対策など、子どもの安全確保に十分配慮している。	28.4	57.3
14.子どもたちは、学校生活を楽しみにしている。	47.5	45.4
15.私はメディア機器の使い方について、ルールや約束事を決めている	42.6	38.7
16.私は、子どもたちに「挨拶」「返事」「靴をそろえる」が身につくよう教えている。	38.2	53.0

0.0 20.0 40.0 60.0 80.0 100.0
■あてはまる ■だいたい

土曜日開催に肯定的な意見が8割を超えました。職員の総意でもあり、来年度は土曜日に開催する方向で進めていきます。

学習発表会保護者公開日を土曜日にする について



●回収率74% (239世帯中178世帯)。
7月評価より、概ね数値が上がっていますが、下がっていたり満足度が依然8割に届いていない項目もあります。「いじめ」「挨拶」等の充実に向けた取り組みを今後もすすめていきます。

◆保護者アンケートのコメントから

○教育活動の良いと思われるところ

- 家庭学習への取り組みなど学年ごとの様子などを、お手紙を通して伝えてくれる。→様子が分かるので有難い。
- 一つ一つの行事を通して課題など目標を持ち目指す事を子供に伝えてくれている。→長縄大会でも「〇目指す！」や表情でも生き生き取り組んでいる事が伝わる。それは学校での取り組みのおかげ。
- 行事等で先生方がとても熱心に行っているところ。
- 家庭や地域にオープンで親しみやすい教育を行っている。
- 学校と家庭の距離感が良い。
- 朝読書があるのが良い。
- 他学年とも仲良いのがすごく良いと思う。
- 他の学年との交流が多く、上級生が下級生の面倒をよく見ていることに感動しています。
- 他の学年との関わりが多く、交流の機会を作っていることが素晴らしいと思っております。
- 長縄等、担任と子供達が団結して行う行事に力を入れている。挨拶がしっかりできる。
- 地域の施設見学など、地域を利用した学習は子どもの興味などを更に刺激しており、とても良い学習方法だと思う。
- 放課後学習サポートで、地域の方たちに教えてもらうということ。
- 担任の先生は報連相を適度に対応していただきとても良く思っています。
- 朝読書が良いと思います。時々おもしろかった本の内容を教えてください。
- 上級生が下級生の面倒を見たり“学年”の隔たり等も無く、“とても良い事だなあ”と毎年感じております。一体感を感じます。
- 持久走記録会や長縄大会など、頑張っ取り組む機会があって大変ですが子供の成長につながる活動だと思えます。
- 家庭学習の習慣は大切なことなので習慣づくりを取り組みのおかげで子供もやる気を引き出して助かってます。
- 若い先生が多く、子供たちにも身近な存在なのは、と思います。
- 今年度から社会理科が始まり、温泉、スーパーなどの見学は子供にとっても楽しい時間で〇〇なんだってとずっと話していました。体験の授業はわかりやすい様です。国語の大豆や理科も含めて。
- 誠意をもって向き合っていていただいています。
- 学習サポートは助かります。うちの子は嫌がっていますが・・・。
- 教育活動ではないですが、積極的に児童や保護者に接して、よく話を聞いてくれるところ。
- 家庭学習強調週間はこれからも続けてほしい。特にこの時期は。子どもたちはやる気を出して取り組んでいます。
- スキー学習があったり、地域の施設を活用した授業があるのはとても良いと思います。長縄大会等体を動かす様な行事にも熱心に取り組んでいるところも良いと思います。
- 色々なイベントを通して社会性、協調性、チャレンジ精神など養われているように思います。担任の先生が学級通信を多く出してきてくれてとてもありがたいです！！
- 算数が苦手で家庭学習でも算数を取り入れようとしないので、学習サポートや先生方が算数の時間を作ってくれているので、すごく助かります。
- 家庭学習の提出率。
- 先生方には大変良くしていただき感謝しています。
- 朝読書は大変良いと思います。
- 先生方には、ただでさえお忙しい中普段の授業以外にも家庭学習のノートへの丸付けやコメント等とても良くしていただけていて、子どもたちの頑張る力にもつながっていると思います。いつもありがとうございます。
- 学級通信や校内の掲示物等で授業や学校生活の内容を分かり易く伝えられていると思います。
- 作品展など積極的に選出してくれるところ。子ども本人も気付いていなかったような才能を見出すこと

ができるから。

- ・スポーツに対してとても熱心でうれしい。子どもたちが頑張っているのが伝わってくる。
- ・先生方の子どもに対する熱心さが伝わります。子どもも先生が大好きで学校に行くのを楽しみにしています。
- ・何事も先生も児童と共に協力し合い、理解し合いながら成長させてくれるところ。本校の高学年が低学年の面倒をよく見ているのも、このことが大きいのかと思います。
- ・この前の長縄大会は、クラスが一つになる素晴らしい取組だと思えます。
- ・持久走や長縄大会など、子どもの頑張っている姿を見られるのはとてもうれしいです。
- ・地域住民とのかかわりのある行事があり良いと思えます。小中学校の教師の関わりがある。
- ・色々な行事に先生方も子どもたちも真剣に取り組んでいる。
- ・何事にも一生懸命取り組もうとする姿勢。

○更に充実を期待したい教育活動、又は改善が必要な活動

- ・外国語の時間をもっと増やしてほしいです。
- ・あいさつのできる。感謝ができる子供。
- ・持久走記録会 2 回見に行きました。中学校と小学校の間の通り等、歩道を走っていると思うのですが、子供達がかたまって走っている状況（競り合ってる）時に歩道を走らせるのは道幅も狭いし、危険や怪我の原因になるのではないかと思います。現に競技中にぶつかる様子もありました。私自身もマラソン大会（小学校の時）に同級生とぶつかり怪我をした思いをしているので心配です。改善をお願いしたいです
- ・言葉遣いやルール、家庭で教えることはもちろんだと思います。ですが、“集団の中で”という面では家庭内での教えが不足するのではと思います。
- ・遠足など親が見に行けない普段の様子や行事などの写真が通信だけではなく購入できたらうれしいです。
- ・もっとクラスの様子や、どんな風にすごし、子供たちにどんな思いを持って日々関わってくれているか知りたいです。
- ・子供の送迎でスクールゾーンに進入し、スピードも落とさず入り危険です！！これから冬になると、もっと危険です！！早急に対応してほしいです！！
- ・行事ごとにととても楽しませていただいています。ありがとうございます。
- ・自転車の乗り方でしょうか・・・。「危ない乗り方をしているなー」と思うことは今までにも多々ありましたが、今秋小学校学年の自転車の後ろに兄妹なのか、3歳くらいの女の子を乗せ、二人乗りしており、危険を感じました。保護者に対し、注意を促すプリントをもう少し増やしてみてもは？
- ・学習サポート、他の学校は1年生からの夏休み、冬休みに取り組んでいるので行ってほしいと思う。
- ・担任の先生によって、指導や対応が違うと感ずることがあります。学校全体の指針がわかりやすいものがあるといいなと思えます。
- ・英語、体育にももう少し力を入れてほしいです。
- ・長縄大会、先生に怒られたり、友達同士責め合うようならやめたほうが良い。毎年この時期は先生や友達のことで学校が嫌だという話を聞くので残念です。上を目指すのは良いが、本来の目的からずれているのではないかと思います。今年は、学力テストにも熱が入っているようですが、長縄のように、先生と子ども、先生と親との間に温度差が生まれないようにしてほしい。
- ・これからの時期、下校時の悪天候が心配です。通学時間が長い子は吹雪のときなど、（集団下校など）子どもたちが一人で帰宅しないよう学校側で声かけをしてほしい。
- ・生命を大切にすることを育んでいけるような授業（人、動物、植物・・・）屋、物のありがたみを感じられる授業などが多くあると良いと思えます。やっているとは思いますが。
- ・今年度から時間割が2週間ずつになったり、学級通信も少なくなったかなと思っていましたが、ホームページを見ると写真も多く、内容も分かり易く充実していました。学校全体のことも知ることができずし、もっとホームページ宣伝してもいいと思えます。
- ・何か行事のときは挨拶していても、普段学校に親や来客の方がいるときに挨拶の声があまり聞こえない

のが残念に思います。

- ・最近では、小学校 5 年生くらいから英検 4 級をとるなど、進んでいるようです。学校の方でも受験の有無は強制でなくても、取得の方向で授業していくのはどうでしょうか。
- ・駐車スペースが少ない。行事のたびに車を停めるのに苦労することがある。
- ・放課後サポートをもっとやってほしい。
- ・毎朝の読書により、本を読む習慣がついています。最近は小説（文庫本）を読むようになり、自分で本を選ぶようになりました。
- ・学校だけではないと思いますが、「あいさつ」が本当にできない子が多いので、先生との挨拶はもちろんのこと、学校で保護者や来校者に当たり前のように挨拶できる子が増えてほしいです。「返事」は授業を見ているもできる子が多くなってきた印象があります。
- ・クラブ活動の充実やスポーツの行事がもっとあると良い。アンケートの学年記入は良いが、保護者名の記入は必要ないと思う。

- ・【スクールゾーンについて】指摘ありがとうございました。早速 3 学期初めに注意喚起の文書を発出しましたが、児童の安全に関わってご家庭の協力を仰がなければならない部分です。「自分くらいは大丈夫」という意識を捨てて、ご協力いただきたいと思います。
- ・【持久走記録会のコースについて】ご指摘ありがとうございました。子どもの安全に関わる部分ですので、重く受け止め、検討していきます。
- ・【写真の購入について】サービスとして取り組めたらと思うのですが、販売写真の選定、写真の掲示、取りまとめや集金等は仮に業者を通して行ったとしても負担が大きい業務です。なかなか実現できないことにご理解をいただければと思います。
- ・【長縄記録会の指導について】行事等において学級で目標を設定し、それに向かって一丸となって取り組むことで、子どもたちは互いに切磋琢磨し、刺激あって大きく成長します。その過程において、子どもに色々なストレスがかかることもあります。心身の成長にとっては必要なことでもあります。但し、学校はそれが行き過ぎたものにならないよう教師集団で常にチェックしながら進めていかなければなりません。ご指摘にあったことに留意しながら、今後の指導に生かしていきます。
- ・【教員によって対応が違うという指摘について】年度当初に「ひと目でわかる幌西小」等のパンフレットで学校共通の指導項目を示しています。教員も共通理解に立った指導を心がけていますが、細かなところは教員個々の個性にゆだねられている部分もあります。もし気になる点がありましたら、学校（教頭）までお知らせいただくと助かります。
- ・【悪天候時の登下校(特に下校)について】特にこれからの季節気をつけなければならないところです。必要に応じて集団下校も考えられますが、その際は緊急メール等でお知らせしたうえで実施することになります。また、荒れているけど集団下校をするほどではない天気の場合は、児童が安全に下校しているか職員で巡回することもあります。その場合もメール等でお知らせしますので、ご家庭でも留意願います。
- ・【駐車スペースについて】3 線校舎を今夏解体した後、その跡地を駐車スペースとして整備していく予定です（再来年度）。それまで、今しばらくご辛抱ください。
- ・【学習サポートについて】放課後については市内では高学年しか実施していません。4 年生から行っている学校は少数です。夏冬休みの学習サポートについては、次年度以降のあり方について検討している途中です。
- ・【外国語(英語)の授業カリキュラム(学習内容・時数)は学習指導要領によって定められています。あくまでそれにのっとった学習内容でなければなりません。
- ・【挨拶について】挨拶は、より良い人間関係を構築する大切なものとして子どもたちに粘り強く指導していること、校内で共通理解を図りました。学校も含めて、全ての大人が子どもに対して挨拶の大切さを伝えていけるよう、改めてご家庭でもご留意ください。
- ・【現在学校では、「働き方改革」について検討を進めています。教員が、家庭学習の丸つけで遅くまで残業したり、自宅で夜中に学級通信作りを極力しなくてすむよう業務を見直している最中です。教員が自分自身の家庭も大切にしながら、元気に教育活動に従事することが、授業や児童への指導を充実させ、教育の質の向上につながると考えます。そのために、ご家庭からの理解と協力をいただかなければならない点も出てくると思いますが、よろしく願います。